

# 施政概要

(案)

平成29年第4回（12月）市議会定例会

四街道市

予定事項等が含まれていることや11月21日時点の内容であることから、  
今後の状況により、内容が変更する場合があります。



## 【はじめに】

本日、ここに、平成29年第4回四街道市議会定例会を招集いたしましたところ、議員各位にはご参集をいただき、誠にありがとうございます。

本定例会に提案いたしました案件につきましては、よろしくご審議くださいますようお願い申し上げます。

それでは、施政の概要について申し上げます。

はじめに本市の直面する重要事項及び懸案事項への取組についてでございますが、庁舎整備については、「四街道市庁舎整備基本計画」に基づき、新庁舎の形、階層、レイアウト、備える機能などを具体的に描いていくための基本設計に着手しました。今後、設計を進めていく過程で、市民参加を図りながら市民の安全・安心を支える強い拠点であり、利用し易い庁舎となるよう努めてまいります。

「四街道市総合計画後期基本計画」の策定については、市民参加条例に基づく市民会議を10月から開催し、将来的に見込まれる人口減少と人口構成の不均衡への方策について、12月には提言をいただく予定です。

ごみ処理施設については、「(仮称)四街道市次期ごみ処理施設整備及び運営事業の実施方針」を定め、公表しました。また、吉岡区と次期ごみ処理施設建設等に関する連絡協議会において、施設建設事業及び地域振興事業等の協議を引き続き進めています。

小中一貫教育については、義務教育9年間を見通した連続性のある英語教育を推進するため、英語教育推進モデル校に指定している旭中学校区の小学校4校において、9月から新たに導入した外国語指導助手や教材を活用し、「話す、聞く、読む、書く」をバランスよく育成する英語教育の実践研究に取り組んでいます。また、英語教育推進モデル校については、全学年で「英語科」として学習を進めることができるよう、教育課程特例校の申請をしているところです。

地方創生の取組については、いんばの玄関口“四街道”交流移住コンシェルジュ事業として、印旛地区の各市町、愛国学園大学、千葉県などの関係者で構成する「いんば地域交流移住研究会」において、体験ツアーを開催するための調査を行うとともに、今後のインバウンド対応について検討を進めています。

また、本市、千葉市及び市原市の3市連携の一環として、千葉市が発行する季刊誌「千葉あそび2017秋冬号」に掲載しました、まちのコンシェルジュ四街道1丁目が主催する「サツマイモと落花生の採りたてランチ」は、台風の

影響により中止となりましたが、市内5か所を巡る「紅葉狩り」については、市外からも参加者を得て、好評のうちに終了しました。

市の認知度向上については、11月11日、12日及び18日、19日の土曜日、日曜日に四街道駅周辺を探索エリアとした「リアル宝探しイベント」を開催しました。また、PRパンフレットの制作は12月の完成に向け、PR動画については、12月の配信に向け、それぞれ作業を進めています。

続きまして、主要施策について、総合計画の基本目標に沿って申し上げます。

## 【分野別の施策】

基本目標1「だれもが健康でいきいき暮らせるまち」の分野でございますが、子ども家庭支援については、「四街道市こどもプラン」の庁内での見直し原案を取りまとめ、11月に開催された保健福祉審議会において答申をいただいたことから、現在、見直し案に対するパブリックコメントの実施に向け、準備を進めています。

保育サービスの充実では、病児・病後児保育事業について、国立病院機構下志津病院と協議が整い、来年2月までに病棟改修が実施され、4月に開所する予定で準備を進めています。

地域における子育て環境の充実では、10月1日に市内12か所目となる、子育ての相談や情報提供、親子同士の交流の場である子育て支援センターが、認可保育所「ミルキーホームもねの里」に開設しました。

基本目標2「安全・安心を実現するまち」の分野でございますが、防災・減災については、国の「防災基本計画」及び「千葉県地域防災計画」の修正に伴い、11月に業務委託契約を締結し、「四街道市地域防災計画」の修正作業に着手したところです。

消防・救急については、救急車の適正利用の啓発と救命率の向上を図るため、9月9日の救急の日に「救急フェア」を開催しました。また、市民の防火意識の高揚を図るため、11月11日、12日の両日に中央小学校を会場に「消防フェスティバル四街道2017」を開催し、盛会裏に終了しました。

消費者保護については、市産業まつりに合わせて、消費生活の情報提供と各団体の日頃の研究や活動を発表する場として「くらしに活かそう 消費者の知恵」と題して消費生活展を開催しました。また、これまで消費生活講座を4回開催し、消費者被害を未然に防止するための啓発活動に努めています。

基本目標3「豊かな心を育み学ぶ喜びを実感できるまち」  
の分野でございますが、子ども教育については、いじめを見逃さない学校づくり、人権意識の高揚を目的として、12月10日の「世界人権デー」に合わせ、11月11日から12月10日まで、市内全小中学校において「いじめ撲滅キャンペーン」を実施しています。期間中は、学校の実情に応じて、いじめ撲滅に向けたクラス討論会などを行っています。

青少年健全育成の推進では、青少年補導委員と協力し、定期的に行っている街頭補導に加え、10月20日に県下一斉広域列車パトロールを実施しました。また、12月8日に隣接地区との連携を図るため、千葉市との合同パトロールを実施する予定です。

文化・スポーツについては、10月22日から11月12日まで、文化センターを会場に市民文化祭を開催し、一般及び児童生徒の作品展示、ホールでのステージ発表など、39の事業を実施して多くの皆様にご参加をいただき、盛会裏に終了しました。

また、体育の日の行事として、9月30日に総合公園体育館を主会場に「スポーツde健康大作戦」を開催し、体力・運動測定をはじめとした各種健康及びスポーツに関するプログラムを実施しました。

11月19日には、「第20回四街道ガス灯ロードレース大会」を開催し、3,400名を超える多くのランナーの参加申込みをいただき、盛会裏に終了しました。

基本目標4「みどりと都市が調和したうるおいのあるまち」  
の分野でございますが、住環境については、空家等の適正管理や有効活用方策など、空家等対策の推進に係る計画策定を進めるとともに、現在は、委託により市内全域における空家等の実態調査を行っています。

生活基盤については、千代田6号線排水工事及び東部排水路整備工事を発注するとともに、大日緑ヶ丘34号線排水工事及び鹿放ヶ丘地先排水路整備工事の発注準備を進めています。

また、四街道雨水幹線の溢水解消に向け、バイパス管等の整備に係る基本設計等を発注しました。

水道事業では、安定した給水と安全性を確保するため、8号井導水管更新工事ほか3か所の配水改善工事等を発注しました。

また、水道事業及び下水道事業に係る31年度から10か年の計画となる「(仮称)四街道市上下水道事業ビジョン」の策定に向け、両事業の現状・課題の分析を行うとともに、お客様アンケートの実施に向け、準備を進めています。

基本目標5「にぎわいと活力にあふれるまち」  
の分野でございますが、道路・交通については、都市計画道路3・3・1号山梨臼井線において、道路改良工事及び橋脚築造工事を進めているほか、3・4・7号南波佐間内黒田線の用地取得に努めています。また、大日五差路の交差点改良事業では交差点改良工事の契約手続を進めています。

交通環境の整備では、鹿放ヶ丘半台1号線舗装修繕工事が完成したほか、栗山42号線道路改良工事の発注準備を進めています。

市街地形成については、成台中土地区画整理事業において、土地利用計画の変更を主な内容とする第11回事業計画の変更について関係機関との協議調整が整い、10月14日に行われた四街道市成台中土地区画整理組合総会で議決されたことから、年度内の認可に向けた法手続を進めています。

産業については、「みつめよう わがまちふるさと 四街道」をテーマに「第41回四街道市産業まつり」を11月11日、12日の両日に四街道中央公園を主会場に開催し、関係団体のご協力の下、農産物や商工業製品の展示、販売等が行われ、盛会裏に終了しました。また、創業者に対する支援として、商工会と連携し、10月に全4回の「創業塾」を開催しました。

農林業では、認定農業者を講師に迎え、子育て世代を対象に、農業者との交流と都市近郊農業及び地産地消の推進を目的とした「市民親子農業収穫体験講座」を12月まで開催しており、参加者から大変好評をいただいています。

基本目標6「ともに創る将来に向けて持続可能なまち」  
の分野でございますが、みんなで地域づくりについては、「みんなで地域づくり事業提案制度（コラボ四街道）」の来年度に向けた提案募集が11月8日で終了し、現在、事業提案者と提案についての意見交換を行っています。今後、公開プレゼンテーションによる審査を経て、来年度の採択事業を決定してまいります。

行財政運営については、「四街道市公共施設等総合管理計画」で示す方針の下、これまでの調査結果や庁内での意見交換等を踏まえて、施設ごとに統廃合や継続といった今後のあり方を示す「四街道市公共施設再配置計画」の素案作成を進めています。

共生社会については、本年度が「第3次四街道市男女共同参画推進計画」における計画期間の中間年度となることから、男女共同参画社会の形成に対する市民の意識や実態を把握するための市民意識調査を実施しました。

国際化への対応では、10月6日から13日の8日間、姉妹都市のリバモア市から短期留学生20名と随行員及び姉妹都市締結40周年を記念した使節団が来市しました。例年行われる国際交流協会主催による歓迎パーティー等に加

え、今年は使節団による表敬訪問、姉妹都市締結40周年の記念パーティーが行われるなど、多くの市民との交流が深められました。なお、来年3月には、本市から20名の短期留学生をリバモア市へ派遣する予定で、現在、準備を進めています。

以上、これまでの施政の概要について申し上げます。

今後とも、市勢発展のため、全力を傾注し、市政の課題に取り組んでまいります。

議員各位におかれましては、より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成29年11月27日

四街道市長 佐 渡 斉